

活動実績報告（対外公開版）

令和7年度 居住支援事業報告

「住まいの確保」という枠組みを超え、
制度の谷間にこぼれ落ちる方々に向けた、全人的な伴走支援の実績。

居住支援法人
福の種株式会社

直面した「制度の谷間」という課題01 / 社会的背景

1. 深刻化する「孤立」と住居確保の壁

高齢、低額所得、障がい、あるいは身寄りがない等、様々な理由から民間市場での住居確保が極めて困難な「住宅確保要配慮者」が増加しています。

単に部屋の鍵を渡すだけでは、地域での孤立や生活破綻、あるいは再犯といった根本的な解決には結びつきません。

2. 枠組みを超えた「伴走支援」の必要性

私たちは家族から見放され、自立能力を欠きながらも既存の福祉制度の網の目から漏れてしまう「グレーゾーン層」に直面しました。

住まいという確固たる生活の基盤（器）と、福祉専門職によるサポート（目）をセットで提供する、統合的な支援が必要です。

民間市場におけるサブリースの確立02 / 住居確保の突破口

マスターリースによる貸主の懸念解消

不動産オーナー様や管理会社様への粘り強い周知活動を重ね、アパートの借り上げ（マスターリース）による転貸（サブリース）モデルを確立しました。

- **最大リスクの引き受け:** 貸主側の懸念である「孤立死」や「近隣トラブル」等のリスクを、居住支援法人である当社が一手に引き受けます。
- **安心の管理体制:** 定期的な訪問見守りや専門職の介入を前提とすることで、オーナー様が安心して提供できる信頼環境を構築。
- **確実な出口の創出:** 流通しにくい層へのアプローチ窓口を明確化。

更生保護対象者等への重層的支援03 / 司法・行政との連携



① 事前の関係構築

刑務所等と緊密に連携。退所前に複数回の面会を重ね、健康状態、生活環境、本人の望む暮らしの希望を丁寧に聞き取ります。



② 住環境の事前整備

対象者のために速やかに住居をマスターリース。家具・家電を事前に調達してセットアップし、退所した当日からすぐに自立生活を始められる環境を整えます。



③ 当日からの同行伴走

退所当日の迎えから、契約・買い出し、行政・減免手続き、医療機関同行、格安スマホ契約、介護・福祉サービス受給手続きまで包括的にフルサポート。

児童相談所と連携した少年の自立支援04 / 権利擁護の先駆事例

少年の意思を尊重した意思決定の支援

児童相談所と連携し、自立を強く望む少年の自己決定権を尊重した、シェアハウス入居およびコミュニティへの接続をプロデュースしました。

「7年間の長期収支計画」の設計

大学進学など長期の未来を見据えた「未来予想図（収支シミュレーション）」を策定しました。

- **生活設計の可視化:** 在学中の生活保護受給有無のシミュレーション。
- **進学支援:** 給付型奨学金の適用要件を考慮したアルバイト就労可能時間の算出。
- 一過性ではない、20代前半までの「自立モデル」を可視化。

強み：自社「介護・福祉事業」とのシナジー05 / 切れ目のない支援

認知症や知的障がい、高齢等により福祉サービスが早急に求められるケースに対し、当社の既存のネットワークを用いてスピーディーに対応。相談からサービス導入までスムーズに移行します。

2. 行政・相談窓口連携

地域福祉支援センターや障がい者支援窓口へ迅速に情報提供・相談を開始。

4. 福祉サービス導入

必要なデイサービスや訪問介護等をスムーズに適用。多角的な見守り体制へ移行。

1. 住居確定・転入

契約から生活スタート。家具家電の準備、住民票の異動手続きを行います。

3. 計画・ケアプラン作成

ケアマネジャーまたは相談支援専門員の選定・決定をサポート。

令和7年度 連携・実績概要06 / 活動実績一覧

関係機関・区分	主な連携・支援内容	具体的な連携・実績	実績・状況
民間不動産業界	物件開拓・サブリース・トラブル対策	地元の不動産会社等と内見・意見交換を実施	計8件内見 サブリース3戸稼働
司法・更生保護	特別調整外のグレーゾーン層への社会復帰支援	刑務所福祉専門官との定例検討、退所前の複数回に及ぶ面会	刑務所から当日受入 包括伴走実施
児童福祉・司法	未成年者の権利擁護・就学および自立支援	児童相談所、弁護士と協働。7カ年収支計画の策定・権利擁護書状の送付	持続可能な自立を 計算上可視化
地域医療・福祉	ゴミ問題、措置拒否、独居困窮への対応	南国市・高知市等の各種地域包括支援センターとのネットワーク連携、ケース検討	自社他事業との シナジー活用

「福の種」を地域に。

単なる部屋の仲介ではなく、入居者様の人生にコミットし、行政・医療・司法・福祉の「ハブ（結節点）」となることで、孤立のない、安心して暮らせる社会の実現を目指します。

※本事業は、居住支援協議会等活動支援補助金、
「みんなが安心して住まいを提供できる環境整備モデル事業」を活用しています。

誰もが地域で安心して根を張り、暮らせるように。

福の種株式会社